

社会資本整備総合交付金チェックシート

(下水道事業等タイプ)

計画の名称: 館山処理区における下水道整備による良好な環境の創造

事業主体名: 館山市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 上位計画等との整合性	○
東京湾流域別下水道整備総合計画、千葉県全県域汚水適正処理構想(策定中)、館山市基本計画H28~32(策定中)と整合している。	
2) 地域の課題への対応	○
市街地を形成する地区の下水道未普及地域の解消を図る。	
II. 整備計画の効果・効率性	
1) 整備計画の目標と定量的指標の整合性が確保されている。	○
下水道処理人口普及率と整合がとれている。	
2) 定量的指標の明瞭性	○
数値的な指標としており明瞭である。	
3) 目標と事業内容の整合性	○
目標の良好な環境については、未普及解消事業としており、整合している。	
事業内容が明白であり、目標達成に対して客観的に確認ができ、整合性が図れている。	
4) 事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
市街地を形成する地区の下水道未普及地域の解消が見込める。	
III. 計画の実現可能性	
1) 円滑な事業執行の環境	○
公共下水道の健全化を図るため平成21年度に策定した館山市公共下水道事業経営計画と整合している。 未普及解消事業について、事業認可の変更時に地元説明会を実施した。	
2) 地元の機運	○
下水道整備に対する住民の理解、協力が得られている。	